

進化系 ERP「GRANDIT」と「Salesforce」の相互連携を実現する 「GRANDIT for Salesforce」を市場投入 ～Salesforce と連携可能な API を標準提供し、SFA + ERP 領域を統合管理～

GRANDIT株式会社(本社 東京都渋谷区 代表取締役社長 石倉 努)は、「GRANDIT Ver.3.1」のオプションサービスとして、「GRANDIT for Salesforce」を株式会社セールスフォース・ドットコムが提供するビジネスアプリのマーケットプレイス AppExchange 上で、提供を開始いたします。

「GRANDIT」は、国内企業を中心に 1,200 社を超える企業に導入されております。完全 WEB-ERP を進化させた「GRANDIT Ver.3 シリーズ」では、オンプレミスによるライセンス提供に加え、クラウド ERP として「サブスクリプション型」のサービスを提供し、企業の様々なニーズに応じております。

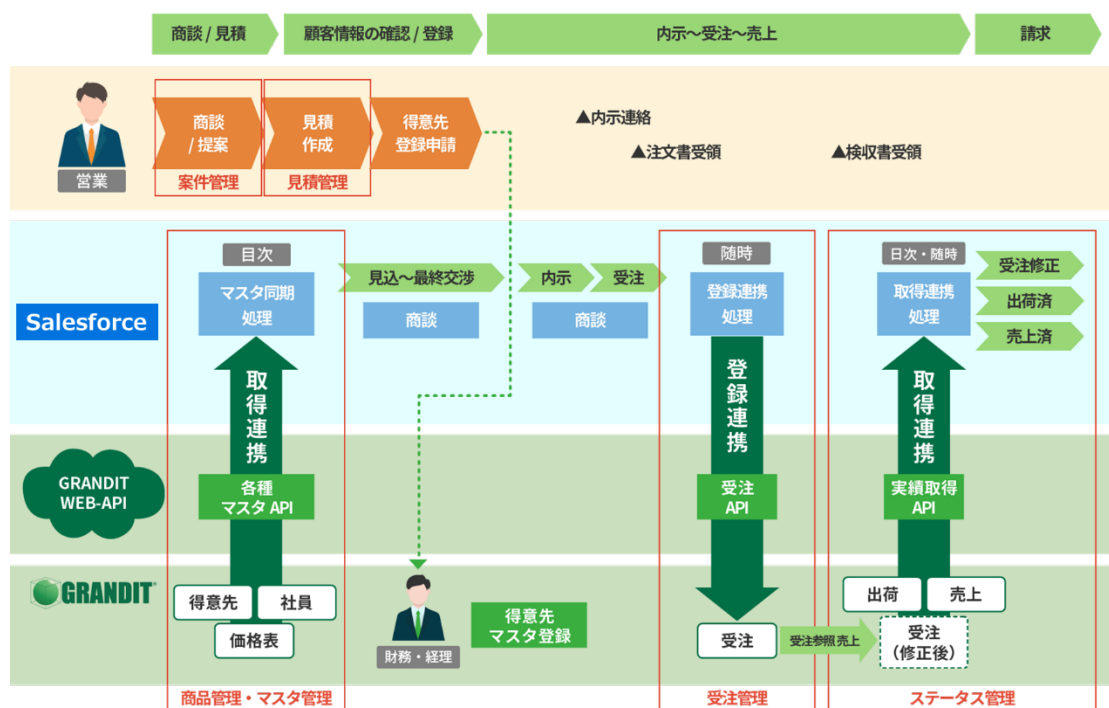
Salesforce^{注1}は営業活動情報、商談情報などをはじめとした顧客連携情報を統合管理するシステムとなりますが、本システムを導入している企業の多くは、Salesforce に登録するデータと基幹業務システムを個別に管理し、システム間の連携は行われておりません。Salesforce で登録された顧客情報、契約情報を見ながら再び基幹業務システムへ入力するなど、業務作業の二重化、非効率化が発生しています。

2020 年 7 月にリリースした「GRANDIT Ver.3.1」では、API 機能を標準提供しており、本 API 機能をもとに開発された「GRANDIT for Salesforce」では、Salesforce で登録された営業活動データと GRANDIT で登録された基幹業務データの相互連携が可能になります。商談から販売、会計までの業務領域を二重入力の手間を無くし、統合的に管理できるようになります。

■「GRANDIT for Salesforce」により期待できる導入効果

1. GRANDIT で登録されたマスタ情報(取引先、商品、価格表など)は、Salesforce のマスタ情報に連携
Salesforce で日々入力する営業活動、契約情報は、GRANDIT で登録されたマスタ情報を参照しながら入力が行えるようになります。マスタ情報を都度入力する手間から解放し、担当者の入力負荷を大幅に軽減します。
2. Salesforce で登録された成約済みの契約情報は、GRANDIT の受注データとして連携
Salesforce で登録された成約済みの契約情報は、GRANDIT の受注データとして自動連携されます。人手を介さず基幹業務システムの受注データとして更新することで、担当者の入力間違いを未然に防止し、内部統制の強化が図れます。
3. GRANDIT で登録された出荷情報、売上情報をもとに、Salesforce の案件ステータスを更新
Salesforce 側で受注案件の進捗状況確認が行えるようになります。担当者は、出荷遅延、検収遅延などを早期に把握できるようになり、業務品質、顧客満足度の更なる向上に繋がります。

【Salesforce 連携イメージ】



現在GRANDITコンソーシアムのパートナーには、プライムパートナー^{注2}を始めとして約 60 社が加盟しており、今後もパートナー企業の叡智から生まれる製品・サービスとの協業を通じて、お客様のビジネスの可能性を高め、企業の更なる成長を支援していきます。

以上

■ 進化系 ERP「GRANDIT」について

「GRANDIT」は、コンソーシアム方式により業界を代表する IT 企業が集まって知恵とノウハウを集大成した進化系 ERP です。経理、債権、債務、販売、調達・在庫、製造、人事、給与、資産管理、経費といった基幹業務に加え、BI^{注3}（ビジネスインテリジェンス）、EC、ワークフロー等を標準搭載し、多言語、多通貨、マルチカンパニー機能などの全ての機能を統合。マルチブラウザやクラウド、RPA^{注4}といった最新インフラをサポートすることにより、ビジネス環境の変化に対応し、ビジネスの可能性を高めることで、日本企業の成長を支えます。

■ GRANDITコンソーシアムについて

GRANDITコンソーシアムは、顧客視点に立ち、日本企業に最も適し、最新技術基盤を採用した ERP パッケージソフトを開発するために 2003 年 10 月に設立されました。製品完成後も製品とサービスの絶え間ない成長をめざし、定期的な活動を続けております。

プライムパートナーは、AJS、NECネクスソリューションズ、NTTコムウェア、オーグス総研、システムインテグレータ、シナプスイノベーション、DACS、東洋紡システムクリエート、日商エレクトロニクス、日鉄日立システムエンジニアリング、パナソニック インフォメーションシステムズ、ベニックスソリューション、ミロク情報サービス（以上 50 音順）の 13 社で構成され、ビジネスパートナー^{注5}を加えて 55 社（2021 年 1 月現在）となっております。

プライムパートナー一覧: <https://www.grandit.jp/partner/prime.html>

ビジネスパートナー一覧: <https://www.grandit.jp/partner/business.html>

■ GRANDIT株式会社について

GRANDIT株式会社は、GRANDITコンソーシアムの運営を行い、コンソーシアム各社に蓄積されたノウハウやお客様の声

を「GRANDIT」の製品開発に反映しています。また、「GRANDIT」のパッケージ著作権、パッケージ産業財産権を持ち、プロダクト維持管理、保守及び導入支援を行っております。

<会社概要>

- ・商号: GRANDIT株式会社
- ・住所: 東京都渋谷区神宮前 2-34-17 住友不動産原宿ビル
- ・URL: <https://www.grandit.jp/>

■ 注釈について

注 1 Salesforce

株式会社セールスフォース・ドットコムが提供する、マーケティング、営業、コマース、サービスなどの顧客接点情報を一元的に管理する統合 CRM プラットフォーム。

注 2 プライムパートナー

GRANDITコンソーシアムメンバー企業。

注 3 BI

Business Intelligence(ビジネスインテリジェンス)の略。

企業の蓄積されたデータを活用し、経営に寄与する意思決定の支援を行う、データの収集・分類・分析・アクセス方法などを提供するソフトウェアのこと。

注 4 RPA

Robotic Process Automation(ロボティックプロセスオートメーション)の略。

画面上のアプリケーション、システム画面を識別し、人間と同じように操作を行うことができるようなソフトウェア(ソフトウェアロボット)のこと。

注 5 ビジネスパートナー

コンソーシアムメンバーと協力して「GRANDIT」の販売とインテグレーションを担当するパートナーのこと。

【本ニュースリリースに関する報道関係各位からのお問い合わせ先】

■ GRANDIT株式会社

事業戦略本部 製品・サービス営業部

TEL: 03-6866-3910 FAX: 03-6866-3920

E-mail: grandit@grandit.jp

※「GRANDIT」は、GRANDIT株式会社の登録商標です。

※その他、記載している会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。